

『子どもの居場所づくり』

① 子どもの声を聴き、地域で支えるために ～いま求められる子どもの権利擁護の仕組みづくり～

7月2日(火) 10:00～11:30 【申込締切: 6月30日(日)】

川松 亮 さん(明星大学人文学部福祉実践学科教授)



② 食と料理を通して子どもと地域に寄り添う ～大学生が子ども食堂の活動に加わる意味を考える～

7月3日(水) 10:00～11:30 【申込締切: 7月1日(月)】

田中 直子 さん(大妻女子大学家政学部食物学科教授)

③ いじめから小さな世界の全体主義を考える

7月11日(木) 10:00～11:30 【申込締切: 7月9日(火)】

内藤 朝雄 さん(明治大学文学部准教授)

【会場】まなびかん 5階 第1学習室(横須賀市生涯学習センター: 横須賀市西逸見町1-38-11)

【申込】6月11日(火)以降に、ネット申込または「コールセンター」へ(FAXも可)

横須賀市コールセンター

(受付 月～金曜日8時～18時、土日・祝休日8時～16時)

電話 046-822-4000 FAX 046-822-2539

*手話通訳・要約筆記が必要な方は、各講座開催日の2週間前までに
お申込みください



ネット申込はこちらから

【定員】各回先着40名

【講師紹介】

川松 亮 さん

東京都の福祉職として、障がい児施設、児童養護施設、児童自立支援施設で勤務ののち、児童相談所で児童福祉司として相談活動に従事。その後、厚生労働省児童福祉専門官、子どもの虹情報研修センター研究部長を経て現職。子ども家庭庁児童虐待防止部会委員や東京都、川崎市、世田谷区などの児童福祉審議会委員の他、認定NPO 法人児童虐待防止全国ネットワーク理事長、「なくそう！子どもの貧困」全国ネットワーク世話人、東京養育家庭の会理事などを務める。共編著に『日本の児童相談所』（明石書店）『ジソウのお仕事』（フェミックス）『市区町村子ども家庭相談の挑戦』（明石書店）など。

田中 直子 さん

専門は栄養／食品に関する分子細胞生物学。メタボリックシンドロームが起こるしくみやそれに対する食品成分の効果を、脂肪細胞や骨格筋細胞などさまざまな細胞を使って調べている。子ども食堂に関わるようになったきっかけは、子ども食堂で活動する学生を児童学科の教員に紹介したこと。自身の大学時代、僻地の小中学校に出向き、理科の面白さを伝える活動を行っていたが、その経験が今の研究につながっている。学生に対しては、大学で学んだことが、実際にどのような形で地域や社会に役立つのかを実感して欲しいと思っている。

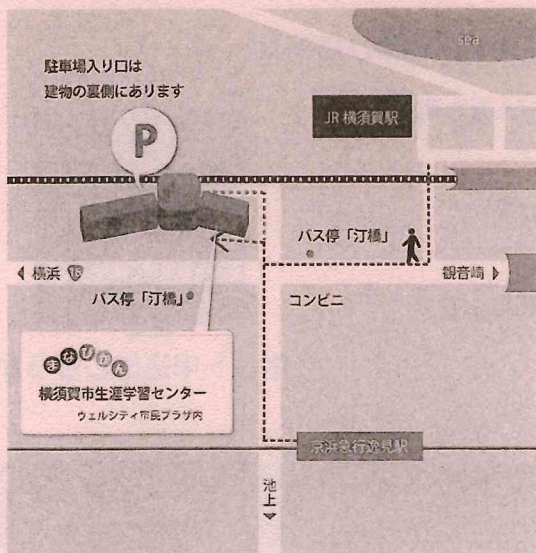
内藤 朝雄 さん

人間が群れて残酷になり、残酷になった人間が残酷な社会をつくる仕組み、その仕組みが生まれやすい条件、生まれにくい条件を研究している。単著『いじめの構造——なぜ人が怪物になるのか』（講談社現代新書）、『いじめの社会理論』（柏書房）、共著『「ニート」って言うな！』（光文社新書）、『いじめの直し方』（朝日新聞出版）、論文「学校の秩序分析から社会の原理論へ——暴力の進化理論・いじめというモデル現象・理論的ブレイクスルー」大澤真幸・佐藤卓己・杉田敦・中島秀人・諸富徹編集『岩波講座現代第8巻 学習する社会の明日』（岩波書店）など多数。

【ご注意ください】

録音・録画、カメラ・携帯電話での撮影はご遠慮ください

【アクセス】



JR線「横須賀駅」・京急線「逸見（へみ）駅」からともに徒歩5分

京急バス「汀橋（なぎさばし）」バス停から徒歩1分、
「横須賀駅」バス停から徒歩5分

駐車場 地下駐車場を併設（有料）
185台
7:30-22:30(22:30-翌7:30は閉鎖のため入出庫不可)
1時間まで無料
1時間～4時間まで500円
4時間を超え30分ごと200円加算

駐輪場 無料
自転車100台・バイク30台
8:15-22:00(22:00-翌8:15は閉鎖されます)